

令和8年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	10	議席 番号	18	氏名	鈴木 弘 議員	1 / 1
発言項目				要 旨		答弁者
1	富士宮市の観光施策について			<p>令和8年度から令和12年度を期間とする第5次富士宮市観光基本計画が策定された。計画内の特に第5章「計画における施策の展開」第3節「受け入れ態勢の整備促進による誘客の促進」に関して伺う。</p> <p>(1) 「観光拠点の充実」とある。そのために富士山の眺望スポットの整備が望まれる。名付けて「富士山絶景展望デッキ構想」として、以下伺う。</p> <p>① 浅間大社駐車場の敷地内にある寄って宮の屋根の上に富士山展望デッキを設置したらどうか。</p> <p>② 日本夜景遺産に認定されている白尾山公園の景色は、富士山のシルエットと市街地の明かりが重なる絶景である。白尾山公園の視界を広げて、展望デッキを設置したらどうか。</p> <p>③ 朝霧高原の富士山と牛が写る場所に展望デッキを設置したらどうか。</p> <p>(2) 富士山の伏流水は大切な観光資源である。「水の都」としてアピール度を上げるべきと考え、以下伺う。</p> <p>① 「飲める世界遺産」として富士山の伏流水をペットボトルで製品化して販売したらどうか。</p> <p>② 世界遺産富士山の伏流水を利用している富士宮市のおいしい水道水をくめる給水スポットの設置は考えられないか伺う。</p> <p>(3) 浅間大社の駐車場や神田川観光駐車場の案内看板を分かりやすく設置すべきと考えるがいかがか。</p> <p>(4) 清水港に寄港するクルーズ船からの市内へのツアー客も増えているようだが、誘客、現地対応について何か関係しているのか伺う。</p> <p>(5) 「交通拠点から観光地へのバス乗り継ぎ案内の拡充」とある。そこで伺う。</p> <p>① 「乗り継ぎ案内の拡充」とはどのようなことか。</p> <p>② インバウンド客が公共交通機関をどのように利用しているか把握しているのか伺う。</p> <p>③ AIを活用したバス、ライドシェアに対する考えを伺う。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長
2						